



### 連続大気粒子状物質モニター

MEZUS 600LV 微粒子自動測定器は、 $\beta$ 線吸収法を用いて空気中の微粒子 PM10 / PM2.5 を測定する分析装置です。

MEZUS 600LV に使用されている  $\beta$ 線の半減期は 5730 年で、半永久的に使用でき、導入部は EPA 規格を満たすように当社の技術チームによって開発され、認定テスト（性能証明書）後に設置されています。

MEZUS 600LV 微粒子自動測定器は、1 時間ごとまたは必要に応じてゼロ補正が可能で、自動流量調整装置を装備して正確な測定ができるように設計されています。

MEZUS シリーズのすべてのガス分析装置には、

#### 特徴

- 範囲 0~1,000 / 2,000  $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 、ユーザー選択可
- 5 インチ TFT LCD およびタッチスクリーンインターフェース内蔵
- イーサネット、RS-232、RS-485、USB ポート。
- USB インターフェースはシステムプログラムアップデートに利用します
- 温度と圧力の補正
- 保存データは RS-232、USB インターフェース、TCP/IP ネットワークから取得できます
- 内蔵データロガーは NAND フラッシュを使用し最大 1 年間（1 時間平均データ）保存します

TFT-LCD とタッチスクリーンを使用した画面インターフェース設計が装備されており、ユーザーは分析装置を操作して視覚イメージを最大限に高めることができます。分析装置に適用される MCU は ARM Cortex-A9 32 ビットプロセッサであり、マルチプロセッシングによるシステム安定性を最大限に高める Linux カーネル 3.14 に基づいて動作します。さらに、分析装置には、スムーズな測定のための自動ゼロ補正システム（Auto Zero）と、ユーザーがより便利に使用できるようにさまざまなインターフェース（イーサネット、RS232、RS485、USB、DIO、アナログ出力）が装備されています。

## 仕様

項目	仕様
測定項目	大気中の浮遊粒子状物質 (SPM)
測定方法	ベータ線減衰法
速度レンジ	0~1,000 / 2,000 / 5,000ug/m <sup>3</sup> (選択可能)
検出下限	
再現性	質量箱濃度の±1%以内
ゼロドリフト	±0.5% 以内 / フルスケール (1日)
スパンドリフト	±1% 以内 / フルスケール (1日)
直線性	±1% / フルスケール 以内
動作温度	0~40°C
周囲温度湿度	-40°C~+55°C/0~95%RH
アナログ出力	0~1V / 0~5V または 4-20mA (オプション)
サンプル流量	5 ℓ / 分 で安定した流量制御 (内蔵ポンプ)
サンプルフィルター	グラスファイバーロール L=20m
ディスプレイ	5 インチ グラフィック LCD
通信ポート	イーサネット、USB 2.0、RS-232、RS-485
内部データメモリ	測定データ (1時間/1年)、操作履歴、メッセージ、アラート
電源	220VAC/60 Hz または 230VAC/50 Hz

## 注文情報

### 1 Range

- 0 0 - 5,000 ug/m<sup>3</sup> (Standard)  
 1 0 - 10,000 ug/m<sup>3</sup>

### 2 Power

- 0 220VAC/60Hz(Standard)  
 A 230VAC/50Hz  
 B 110VAC/50Hz

### 3 Inlet

- 0 PM<sub>10</sub> inlet  
 1 PM<sub>2.5</sub> WINS impactor inlet  
 2 PM<sub>2.5</sub> Very Sharp Cut Cyclone

### 4 Mounition Hardware

- 0 Bench mounting(Standard)  
 H Ears & handles

### 5 Sample Filter

- 0 Not Include (Standard)  
 P 1 roll

Your Oder Code MEZUS 610-

1 2 3 4

## 外観寸法

